

経営比較分析表（令和2年度決算）

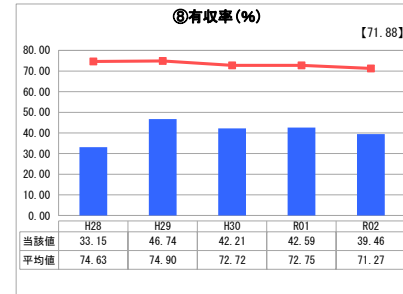
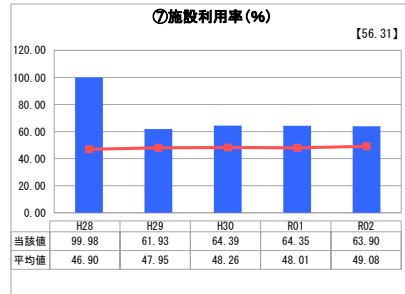
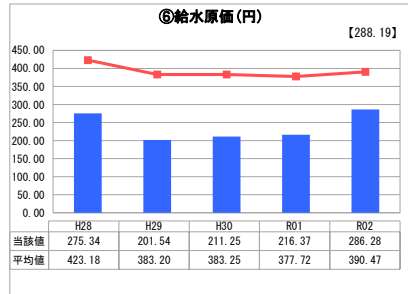
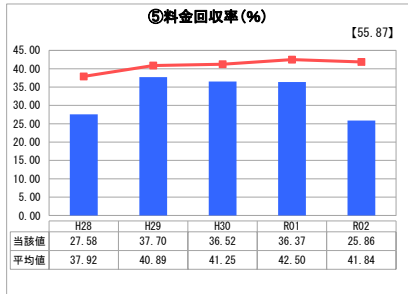
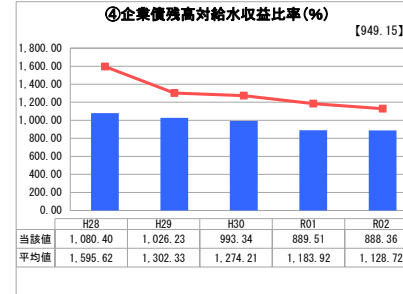
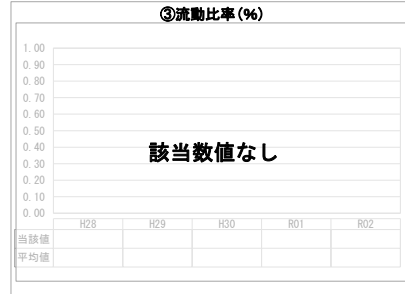
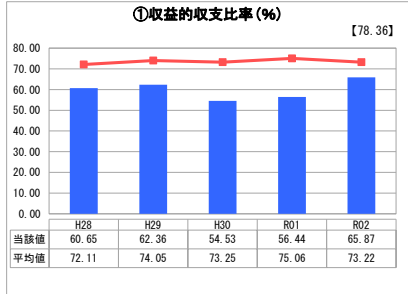
岐阜県 白川村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)	
-	該当数値なし	95.33	1,254	

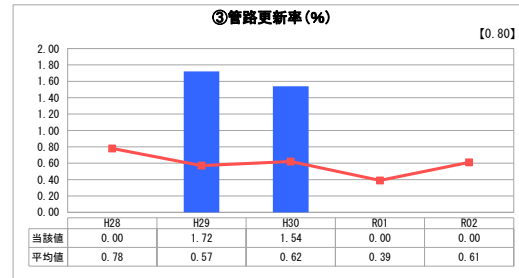
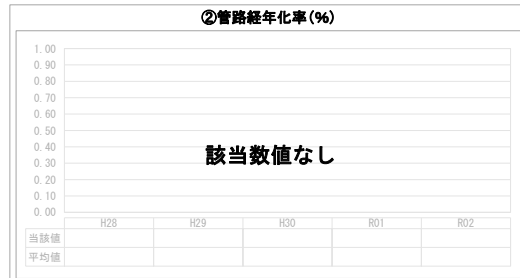
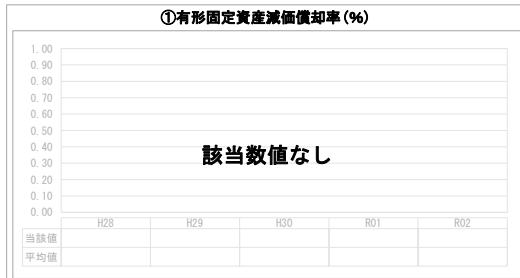
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
1,572	356.64	4.41
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
1,470	0.80	1,837.50

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

・当面、新規事業等の計画がないことから収益的収支比率が改善傾向にある。
 ・村民人口やコロナによる観光客の減少から料金収入が減少している。加えて各家庭の水道管等の老朽化から漏水の発生件数が増加していることもあり、料金回収率や有収率が低下し、給水原価が増加している。

2. 老朽化の状況について

随時、老朽化の点検を実施していく必要がある。

全体総括

今後の人口減少により料金収入の減少が予想されるが、老朽化する施設・管路などの更新が必要になってくるため、経費の削減や効率的な業務の遂行に努めることや、料金改定を検討していく等、水道会計の健全運営を行っていかねばならない。